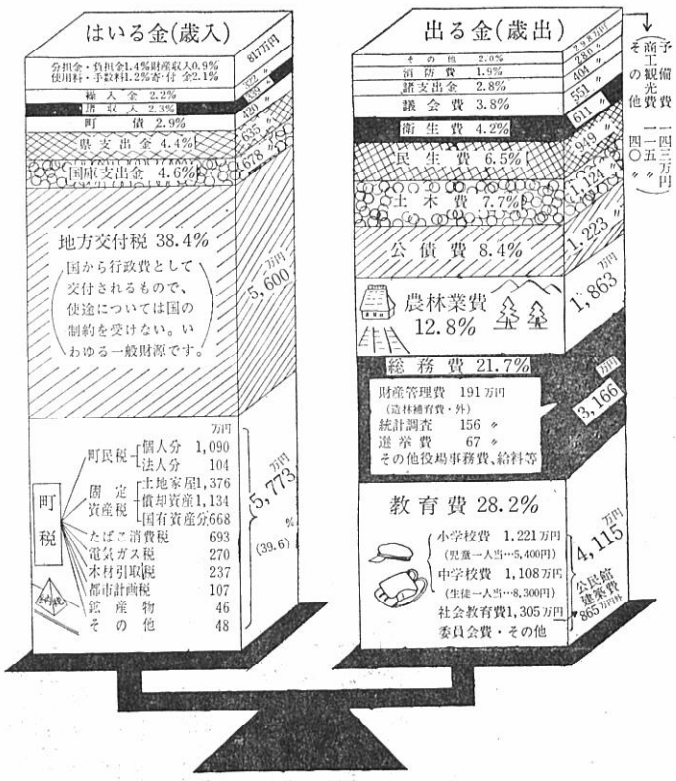
広報
もりよし

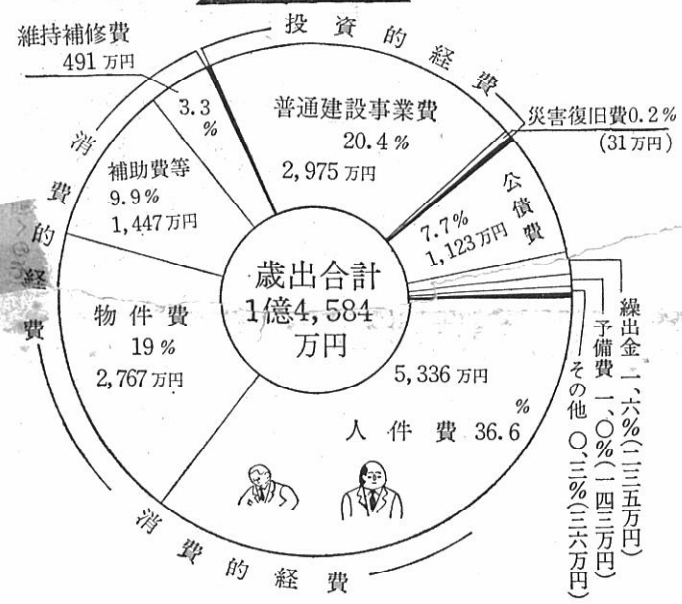
毎月1回発行
発行と編集
秋田県森吉町役場
企画室
TEL（米内沢）44番

放任は不良に染まる赤信号
（青少年を立派に育てる運動）

昭和39年度 一般会計 予算総額 1億4、584万円

町民一人当り 10,083円
一世帯当り 51,299円





昭和39年度特別会計予算

総額 4,937万円

1	国民健康保険事業	2,342万円
2	〃 診療所	1,367 〃
3	〃 森吉診療所	256 〃
4	米内沢財産区	133 〃
5	前田財産区	471 〃
6	簡易水道事業	368 〃

予算きまる
総額一億九千五百万円
一般会計では実質二千万円の増
4月からの仕事と

新年度予算は三月十七日から開会された才二回定例町議会で熱心に審議され、会期を二日ちぢめて二十一日に原案どうりきめられました。予算の審議に先だち近藤町長は要旨次のとおり施政方針を述べました。

一般会計 一億四千六百万円
特別会計 四千九百万円

新年度一般会計予算は別表のとおりで総額一億四千五百万円です。

前年度予算額より一千三百万円の減ですが、前年度は前田小学校建築費三千二百九十万円が含まれているので、実質的には約二千万円の増額であります。

また、国保事業、簡易水道事業、財産区などの特別会計予算は合計四千九百万円で、一般会計、特別会計あわせて約二億円の予算規模となります

湯ノ岱までバス開通に全力

①本年も全力をつくして道路網、橋梁の改良に努め、特にこれまで交通機関のなかった森吉奥部住民の民生安定をはかるため、併用林道の拡巾改良を営林当局に陳情すると共に秋北バス会社にバスの運行を要請して参りましたところ、本年度、湯ノ岱までマイクロバス（小型バス）運行の運びとなったことは、ひとえに関係方面のご好意と地元住民の熱意によるもので、感謝に堪えません。町としては、一日も早くバス運行が実現するよう万全の態勢を整えています。

②その他主なる土木事業としては、県道小滝、阿仁前田停車場線の木橋を永久橋に架け替え促進、米内沢駅前通線の一部舗装改良、国道、県道の側溝整備（新町外数ヶ所）本城線の側溝改良（継続事業）等を実施したい。

全県にさきがけて教育研究所新設

小中学校児童、生徒の学力低下が論議されている折から、県内では始めての試みではありますが、「森吉町教育研究所」を新設、事務所を米内沢小学校に置き県から専門の職員を配置していただくことにし、また今後、教職員の研修を強化すると共に、あらゆる研究調査を行うことになります。

前田に独立公民館

①新年度、八百六十五万円で前田地区に独立公民館を建築したい。これは地域住民の深い関心とご協力により国の認可を得る見とおしとなったもので、住民福祉の見地からも喜びに堪えない次才です。

②また、森吉小中、桐内沢分校等に、ミルク給食施設として五、〇二万円

③前田中学校特別教室七十坪増築費三百四十四万円

④要保護児童、生徒の医療補助、貧困家庭の児童生徒の学用品、教科書、修学旅行補助など百三十三万円

また本年度から根森田分室は前田小学校に統合されるので、根森田までスクールバスを運行することとしました。

なお懸案の学校統合問題については今後も話し合いを続け町民の理解を得た上で措置したい所存であります

農業基盤の整備

最近では農家のあとつぎまで他県に就職する傾向にあり、農家人口は急激に減少しているので、機械力による省力栽培を進めるため区画整理を全町に実施していく方針で、本年度二百町歩の調査費を計上しました

又、稲作との組合せ営農、例えば稲作と畜産、稲作と果樹（栗を含む）稲作と畑作（ソ菜、たばこ）などの営農形態をとり入れることによって、農業収入をふやす方向に進みたいし、その推進母体となるべき農協強化（合併）を町ぐるみで実現しなければならないと痛感するものであります。

本年度農業予算の主なるものは次のとおりです。

▽病虫害防除機械設置補助金四十万円を農業共済組合へ▽採種組合その他関係団体へ補助八十五万円▽牧野整備＝牧道造成＝大淵外五ヶ所で百五十七万円▽乳牛導入補助二十頭分で六十万円▽区画整理事業補助三十二万円（寄延）▽開拓道路砂利敷（滝ノ沢）二十万円などを計上しました。

差川林道を開設

林業関係では、▽差川林道開設工事費三百二十万円、桐内沢橋（林道）を永久橋に架替二百万円、林道維持費百二十万円、その他、造林、補植、下刈など町有財産造成のため約四百万円を計上しました。

商工

本年度、県信用保証協会へ十万円を出捐し中小企業の融資をふやすと共に町の商工会に三十万円の助成をみこみました。又企業の近代化的経営に資するため講習、講話会を実施し今後共、県や関係機関の指導をお願いして企業の体質改善と近代化を促進して参りたい所存であります。

観光

我が国でも珍らしい奇岩景勝の地、小又奇峡は近々県文化財（名勝、天然記念物）の指定を受ける運びとなりました。このことについては、米内沢営林署のご好意によるところ誠に大で心からお礼を申上げている次才です。

幸い、湯ノ岱まで自動車道が完成する見とおしとなったので早急に観光地を整備したく、また、小又奇峡とともに森吉山の登山路線の整備、導標設置などを進めたい。

福祉、保健衛生

◇青少年の健全育成を推進◇六十五才以上を対象に健康診査を実施◇八月頃、北秋田郡社会福祉大会を前田小学校で開催

衛生関係では◇森吉診療所運営資金に百五十八万円を一般会計から支出◇前田簡易水道を六月一日から給水開始◇伝染病予防体制の強化と各種予防接種の完全実施◇環境衛生の整備（カハエの駆除など）を実施

なお本年度、役場に保健婦を配置していただくよう、県に申請中です。

環境衛生

また懸案の塵芥処理場を米内沢と前田に設置する方針で関係方面と接渉を続けており早期実現を期しています。

火葬場の新設についても合川町、上小阿仁村、森吉町三町村の一部事務組合の経営で実現を期しています

消防

消防関係では◇前田地区に消火栓用ホースの配置◇望楼（本城外）水槽（桂瀬駅前外）消火栓（御嶽）などの設置を計画しました

今月の事

4月

無火災運動強調週間（後期）　9日－16日
才18回北秋田郡婦人祭　米内沢中学校　12日
赤チャンコンテスト　米内沢 13日　前田 14日
環境衛生週間　19日から
郵便週間　20日から
米内沢家畜市場　25日
春季防犯運動月間　25日から
天皇誕生日　29日
春の清掃検査　30日から
全部落実施

5月

◎5月は1日のメーデーから始まります。メーデーは、もともとヨーロッパに古くから伝わる村祭。5月の初めの日に農作物が豊かに実るよう野山の神木の精に祈ったのが祭りの起源。メーデーもこの頃は〃勤労者のお祭り〃と化しなごやかな風景がくりひろげられるようになりました。

◎3日　憲法記念日（昭和22年から実施）

◎5日は〃端午の節句〃に当る「子供の日」

◎10日「母の日」

世帯主以外にも七割給付
—国保特別会計—

昨年四月一日から、国保加入の世帯主の方に七割給付を実現して参りましたが本年度は四十年一月以降、世帯主以外の加入者にも、七割給付を行なうよう、検討しています。

この給付拡大とともに医療費の増額（高価薬の制限解消などによる）も加わり甚だ不本意ながら、保険税も平均一世帯当り、約一千円くらいの増税となるみこみですが、事情御賢察の上ご諒承ご協力を切にお願い申上げます。

以上新年度の施政概要をのべ、各位のご協力をお願い申上げる次才であります。

才一次 自衛官募集

応募資格　十八才以上二十五才未満の男子で、中学校卒業程度の学力を有するもの

受付期間　六月三十日まで

志願手続　役場から志願票一通を受けとり、所要事項を正確に記入して役場へ提出

試験　大館保健所　期日は応募者へ直接通知

その他、くわしくは、役場総務課へお問合せください

この税金、やがてみんなにかえるもの

町税 5、773万円
学校・農業・商工 ― 町づくり・保健衛生・福祉厚生

4月の納期－30日まで

国民健康保険税（暫定賦課）　才1期
軽自動車税　全期

阿仁部一丸で暴力的迷惑行為を追放

…四月三日米内沢公民館で「米内沢地区暴力的迷惑行為対策委…員会」を開催、委員長に森吉町長、副委員長は大場米内沢駅長…が就任、顧問は、合川、米内沢、各高校長、米内沢警察署長、…阿仁、合川、上小阿仁各町村長、及び阿仁部各町村教育長の構…成で正式に発足をみました。…

委員会設立の趣旨

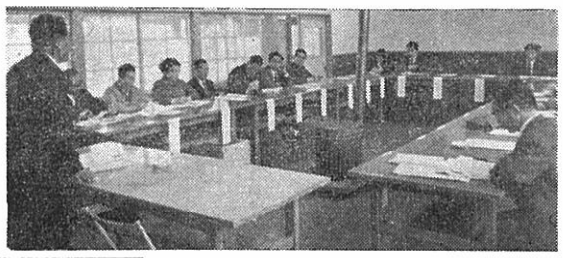
会議の席上、米内沢警察署長は設立の趣旨を説明して「国内における一連の暴力事件は、一時的突発的発生でなく、暴力思想の蓄積が池田事件、ライシャワー事件などに現われたものと見る。平和な日常生活をおびやかす暴力的風潮による迷惑行為を追放し、民主平和国家建設のため、地域住民の自主的な組織の確立と活動が絶対必要である。

本県でも「愚連隊防止条例」の制定を準備し、県外からの暴力団潜入に処する態勢を整えている。このときに当り、委員になられた皆さんが、地域の代表として暴力的迷惑行為をしないさせないのムードを盛り上げるため、活躍くださるようお願いします」とあいさつしました。

県警本部長から委嘱状

次の二十一人の方が委員に委嘱されました（敬称略）

▽近藤町長▽福岡辰也＝秋北バス米内沢営業所長▽川口伊一郎＝役場企画室長▽佐藤キヨ＝食堂経営主▽庄司徳太郎＝前田農協組合長▽大場志郎＝米内沢駅長▽田中武治＝パチンコ店主▽柴田三郎＝阿仁町民生係長▽鈴木広夫＝阿仁合駅▽小林熊夫＝料理店主▽浜田章＝阿仁合小教頭▽小林信五郎＝上小阿仁村総務課長▽阿部勝治＝同料理店主▽高橋逸郎＝旅館主▽杉山隆＝鹿島建設▽伊藤善次郎＝パチンコ店主▽佐藤秀二＝合川町町民課長▽須磨広＝合川駅長▽佐藤喜一郎＝旅館主▽工藤イマ＝合川婦人会▽木村タカ＝森吉町婦人会　以上。



（写真はあいさつを述べる米内沢警察署長）

春と列車事故

交通事故は誰が被害者になっても悲惨なものです。米内沢駅では、行楽シーズンをひかえて列車事故を未然に防止するため町民各位のご協力を強くのそんでいます。

「最近、線路を通行する人構内を通行する人、汽車の反対側から乗り降りする人がふえ、人命にかかわる危険な状態となっています。特に夜間、下り列車の反対側降車は上り列車の進入に気がつかないで、いっしゅんにして生命をうばわれる危険が多分にあるので絶対やめてほしい。

また踏切事故もこれから発生の時期ですから自動車耕耘機の運転者は厳重にご注意願います。」（米内沢駅長）

盛会であった部落自治会長会議

三月三十日、昭和三十九年才一回目の部落、自治会長会議を米内沢公民館で開催しました。

会議の冒頭、近藤町長から、新年度施政の方針と予算の大要を説明し、町民各位のご協力を得て町勢発展に努力する決意であると述べ、次いで築地米内沢営林署長が立って「小又峡を秋田県文化財に指定しても支障のない旨、営林局に回答済であり、近く、文化財指定がきまるはず。（註＝四月六日付で正式に指定になりました）

また町当局からかねて要請のあった森吉奥部併用林道の拡巾改良は、新年度予算に計上なり、営林局機械科部隊の手で四月早々着工の計画である。なお、深渡の木橋は永久橋に架替え、その他の橋も改修の予定である、と力強く、ご協力を約されました。

また、佐藤米内沢警察署長は「最近における犯罪の傾向として、窃盗犯は減少しているが暴力事犯の増加非行少年の集団化が認められる。交通事故は無免許運転、酒飲運転によるものが多い、今後は部落、自治会などのご協力を願って、末端防犯態勢を強化したい」と述べ、町ぐるみで無事故運動を推進しなければならないと強調しました。

そのあと、当局と部落代表者の質疑応答があり、環境衛生の問題（小又部落代表）道路の改良（大岱）田圃の区画整理（物瀬）など多くの発言があって、近来にない、活気に満ちた会議でありました。

部落自治会長会議

正面向って右から築地営林署長、佐藤警察署長、近藤町長

四月の農作業

畑苗代の管理

①播種当時充分灌水しておけば、発芽揃いまでは灌水の必要ないが、ビニールが古くなると無滴化して床の中央部が乾そうし、発芽障害をおこすことがあるので、

(イ)有滴剤M、D等を塗る（ビニールに塗ると水滴がつきます）

また食用油でもよい。

(ロ)覆土の上に油紙（古いのでも可）または新聞紙を布き、発芽が揃ったら速やかにのぞく

②播種後十日くらいで発芽ぞろいとなるが、その後はビニールのスソを少しずつあけ、日中でも床内気温が二十五度C以上にならないように換気操作を行う。

③ビニールの開閉によって床の水分の蒸発が多くなるので、適当に灌水する必要があるが、その日数を少なくし、一回の量を多くすること。

保温折衷苗代

①播種後十日から十四日くらいで除紙適期となる（ポリエチレンでは油紙より若干早目となる。）

②除紙後は、日中は浅水にする。天気予報に注意して、晩霜のおそれがあるときは充分深水することが大切。

③除紙後、水温上昇によって苗の生育を早めるため、水温上昇剤OEDなど使用するのもよい。

水苗代

①水苗代は低温のため幼苗期の発育がおさえられ又、ドロカナ、ユリミミズなどの障害をうけやすいので、これらの障害を出さないように注意する

②特に水温上昇対策として、防風垣を設けたりOEDなどを使用してください。

しめやかに消防葬執行

三月二十七日急逝された故石崎消防団長の消防葬を三月三十一日午後一時浦田小学校で執行しました。

同氏は消防団幹部として三十八年間、また議会議員としても二十年間の長期にわたり、自治振興と民生安定につくされた功績は筆舌につくしがたい大きなものがあります。

葬儀には故人の徳を偲ぶ人々が多数参列し、しめやかに行われました。

故石崎消防団長の消防葬

葉たばこ収納所落成式

四月三十日に挙行

阿仁部農民待望の葉たばこ収納所落成式がいよいよこの三十日に現地で盛大に挙行されます。

この新築実現は、本町のみならず、阿仁部農業振興のため、大きな喜びであり今後の増反が期待されます

固定資産税課税台帳の縦覧

昭和三十九年度固定資産税課税台帳を四月一日から四月二十日まで、役場、支所において縦覧に供します

駅伝競争を五月五日に町陸協で

期日　五月五日小雨決行

コース　森吉郵便局―役場

チーム①一般は、本郷、本城、支郷、浦田、森吉、根森田、五味堀、阿仁前田から各一チーム以上②職場単位チーム③中学校チーム（学校単位）

参加申込　四月二十五日まで陸協事務局（米中武田先生）へどうぞ。

チーム編成　一般チームでは、監督一名、選手七名補欠三名とします。

その他詳細は事務局へお問い合せください。

住宅資金貸付受付中

四月二十日まで

住宅金融公庫では、本年度分一回住宅建設資金の申込みを四月二十日まで受付中ですから借入希望の方は至急申込みください。

申込先　秋田銀行、羽後銀行、秋田相互銀行、各農協

条件　▽規模＝百平方米まで（約三〇坪）▽貸付面積（一面積）の七割五分相当額五十三平方米以下▽貸付金の限度＝貸付対象額（一平方米当り標準建設費×貸付期間、十八年～二五年以内）▽利率、年五分五厘▽償還

慶弔だより（三月）

出生　おめでとうございます

三浦美天里（清信長女）　根森田
奥山カヨ子（源蔵二女）　桐内沢
庄司紋子（鉦一長女）　阿仁前田
石野巻ゆかり（富一長女）　駅前
土佐生子（勝男三女）　堺田
松浦由加子（正一長女）　新屋布
古倉真紀子（利行長女）　根森田
工藤隆貴（隆一長男）　大岱
吉田真裕美（徳義長女）　鷲ノ瀬
岸野清信（清一郎長男）　五味堀
庄司鏡子（義雄二女）　桂坂
新林誠子（千代美長女）　小滝
吉田敬仁（徳三郎長男）　神成
高橋美智子（一二長女）　新屋布
織田美和子（鶴美二女）　根森田
日景寛朗（善右衛門二男）　新町
北林実（徳松長男）　大町
佐藤直之（直久長男）　横町
松橋浩子（角太郎長女）　新町
佐藤文秀（金作長男）　滝ノ沢
奥山光明（俊一長男）　大淵
柏谷智（尚二長男）　駅前
畠山明美（鉄蔵長女）　白坂
杉山はるみ（松治四女）　米畑
渡辺進（久蔵二男）　大杉
赤石睦子（清作長女）　横町
九島紀義（繁治長男）　向本城
北林俊（市之烝三男）　新丁
松田尚子（尚彦長女）　御嶽

婚姻　このよろこびをいつまでも

（庄司富雄　神成）（柴田喜蔵　本城）
（新林テル子　小滝）（関紀子　合川町）
（畠山栄次郎　白坂）（村上恵作　新町）
（九嶋美子　松栄）（庄司瑞　前田）

死亡　おくやみ申し上げます

土佐市重郎　七三才（勁父）　堺田
三浦ジュン　八六（康治母）　下前田
藤本トヨ　七二（辰五郎母）　上羽立
細田ツエ　六七（己之松妻）　大杉
庄司菊之助　五九　新丁
金孫藏　五三　本城
松橋イト　六二（万四郎妻）　横町
石崎成一　六三　浦田
竹田貞助　七六　学校通
片岡吉太郎　六一　浦田